

特に記載がない場合の受付時間は土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前8時30分～午後5時です。申込みの記載がない場合は直接会場へ。費用の記載がない場合は無料です。

特定健診・大腸がん検診【集団・無料】を日曜日に行います！

日時 1回目：10月1日(日)午前9時～午後4時 / 2回目：11月12日(日)午前9時～正午
会場 保健センター

対象 (1)特定健診 次の①～③の全てに当てはまる方
①今年度、羽村市特定健康診査受診券が送付されていて、受診日現在、羽村市国民健康保険に加入している方
②受診日現在、40～74歳の方(今年度40歳になる方も対象)
③今年度、特定健康診査を受診していない方
※妊産婦の方は受診できません。
(2)大腸がん検診

特定健診を受ける方で、受診日現在40歳以上の今年度未受診の方
定員 (1)各日100人程度 (2)各日70人程度(申込多数の場合は抽選)
※健診の内容は個別健診(市内医療機関で実施)と同じです。

※大腸がん検診のみの受診はできません。
※抽選結果は応募者各人に連絡します。
申込み 1回目：8月15日(火)～9月1日(金) / 2回目：8月15日(火)～9月22日(金)に必要事項を記入の上、郵送

または電子申請で健康課(保健センター内)へ
●宛先 〒205-0000
03 羽村市緑ヶ丘5-1-2 健康課 特定(集団)健診担当



住所、氏名(フリガナ)、生年月日、年齢、希望日(10月1日または11月12日)、日中連絡のつく電話番号、大腸がん検診同時受診希望の有無

※時間の指定はできません。後日、時間や健診に必要なものを通知します。健診にかかる時間は1時間程度です。
※特定健診・大腸がん検診は、年度内1人1回です(重複受診がわかった場合は、後日費用を全額納入していただきます)。

問合せ 健康課(保健センター内) ☎626

大腸がん検診実施中

期間 10月31日(火)まで

対象 市内在住で、検診日現在40歳以上の方

※年度内1人1回です。

検査方法 便潜血反応検査(2日採便法)

受診方法 市内協力医療機関で採便容器を受領後、2日分の採便をして医療機関へ提出(1日分の採便では検査できません)

持ち物 健康保険証、診察券(持っている方)
※検診結果は、医療機関から本人に説明します。

※実施医療機関について詳しくは、市公式サイトをご覧ください
問い合わせ 健康課(保健センター内) ☎626



メンズキッチン 一生役立つ味付けのコツ

元気な体づくりは、毎日の食事から。料理初心者も、慣れている方も、肩力を抜いて料理をつくってみませんか。
日時 9月12日(火)午前10時～午後0時30分

会場 保健センター
対象 市内在住の男性
定員 12人(申込順)
費用 300円(調理実習代)

健康手帳はお持ちですか

健康づくりのポイントを掲載した「健康手帳」を配布しています。特定健診やがん検診の結果、血圧・体重などの変化を記録し、自分の健康管理に活用してください。

配布場所 保健センター、市役所1階市民課
問い合わせ 健康課(保健センター内) ☎626



▲健康手帳

青少年

推薦してください 青少年健全育成功労者、模範青少年等

11月11日(土)に行う「青少年健全育成の日事業」で、青少年健全育成功労者、模範青少年などを表彰します。表彰には町内会・自治会、青少年対策地区委員会、小・中学校、高等学校、PTA、青少年育成団体からの推薦が必要です。該当する方または、該当する方を知っている方は、各団体に申し出てください。

表彰対象 市内在住・在勤・在学の方
表彰基準
●青少年健全育成功労者 次のいずれかの活動に5年以上従事

した18歳以上の方
①青少年および青少年団体の指導育成活動
②青少年を取り巻く社会環境浄化活動
③青少年の健全育成活動

●模範青少年または模範青少年団体のいずれかに該当する18歳未満の方
①社会環境美化など公共への奉仕活動に3年以上従事した方
②地域活動に従事し、青少年などの模範として認められる方
※過去に表彰された方は対象外です。
※年齢は4月1日現在、活動年数は9月1日現在です。

推薦期限 8月31日(木)

※表彰者は、選考委員会で審査して決定します。

問合せ 子育て支援課児童青少年係 ☎263

北杜・羽村

ソフトボール交流試合

4年ぶりに、北杜市との熱い試合が行われました。



▲7月29日、大盛り上がりだった大人チーム



▲8月6日子どもたちは野球で交流(原っぱ野球大会)

問合せ 企画政策課 ☎312

状況により、施設が休館したり、事業などが変更・延期・中止になる場合があります。

よくわかる下水道事業⑤ 私たちの生活に欠かせない下水道。その仕組みや下水道事業の課題などについてお伝えします。
問い合わせ 水道事務所 ☎554-2269

下水道事業会計の経営分析③

経営の健全性や効率性について判断するため、今回は、経費回収率について説明します。

■経費回収率

汚水処理の経費は、使用料収入で賄う必要があります。経費回収率は、「汚水処理に係る経費をどの程度使用料で回収できているか」を示し、一般的には100%以上が望ましいとされています。なお、当市の下水道事業会計の令和3年度の経費回収率は86.2%となっています。

■改善に向けて

経費回収率を改善するためには、使用料収入を増加させること、効率化などにより汚水処理費を減少させることが必要です。

